

3月 給食だより

長岡京市立神足小学校
令和6年2月27日



給食から、どんなことを学びましたか？



卒業や進級など節目を迎える時期となりました。給食は、「心と体の栄養になるように」「おいしく安心して食べられるように」など、たくさんの思いを込めて作っています。

皆さんは、給食を食べながら、どんなことを感じ、学んだでしょうか？

今年度の給食もあと少しで終わりです。この1年を振り返るとともに、残りの日々も給食をしっかり食べて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。



ひな祭り と 行事食



3月3日は、ひな祭です。女の子の健やかな成長と幸せを願う行事で、「桃の節句」や「上巳の節句」ともいいます。平安時代のころ、紙で作った人形にしんしんうつつかわうみやながやくはらふうしゅう心身のけがれを移して川や海に流し、厄を払う風習がありました。今でも、「流しびな」として、この風習が受け継がれている地域もありますが、これに、きそくおんなこにんぎょうあそびむすつげんざい貴族の女の子の人形遊びが結び付いて、現在のようになひな祭りに変わっていったとされています。

ちらしずし

ひな祭りに食べられるようになったのは、最近のことです。おせち料理と同じように、エビやれんこんなど、縁起の良い食べ物が使われます。

ひなあられ

関東地方では米粒形のポイン菓子、関西地方では丸形の菓子、関東地方では丸形の菓子、関西地方では丸形の菓子。あられと、味や形が異なります。春夏秋冬を表す「桃・緑・黄・白」の4つの色が付けられているのが特徴です。

はまぐりのお吸い物

はまぐりは、対になっている貝殻でないかたがびつたり合わないため、「将来、よいあいてであしあわなれますように」という願いを込めて使われます。

ひしもち

厄を払うとされる「よもぎ」入りの草もちをひし形にしたのが始まりとされています。春の景色を表す「桃・白・緑」の3色が使われることが多いですが、地域によって色や形はさまざまです。

「食育」チェックシート

この1年の給食時間を振り返り、できたことに○を付けましょう。

<p>給食の前 に手を きれいに洗えた</p>	<p>給食当番の身支度を きちんとしてきた</p>	<p>食事のあいさつを心 こ込めて言えた</p>
<p>食器を正しく並べる ことができた</p>	<p>お箸を正しく持ち、 上手に使うことができた</p>	<p>よくかんで味わって食 べることができた</p>
<p>地域の産物や食文化を 知ることができた</p>	<p>日本の伝統行事と 行事食について知る ことができた</p>	<p>バランスのよい食事の 組み合わせがわかった</p>

ご卒業おめでとうございます



「食べる」というのは、動物や植物など、いろいろな生き物の命をいただくことです。その命をつないで、私たちは「生きる」ことができます。また、多くの人の支えがあって「食べる」ことができています。これからも感謝の気持ちを忘れずに、「食べる」ことを大切にしてください。